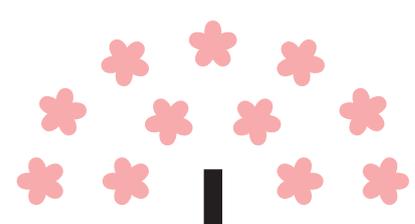


日本の伸びしろを、
花ひらかせる。



さくらさくPLUS

グループについて OUR GROUP

ビジョン

共働き家族・子育て家族のニーズに応えるサービスで、「日本を再び豊かな国にする企業」へ共働き家庭が、増え続けています。

女性だけでなく、男性の働き方も、多様になってきています。

一人ひとりが、それぞれ違うカタチで幸せを描き、新しいキャリアを形づくっていく時代。

子育てに必要なこともまた、新しくなっていくでしょう。

子どもは、社会の未来。子育て家族は、この国の伸びしろ。

子育て家族が元気になるほど、日本の未来が嬉しい方へ変わっていくと、

私たちは信じています。

子どもが成長していく喜びを、

本人はもちろん、親と、保育者と教育者と、地域の人々など、

あらゆるステークホルダーが笑顔の中で分かち合っていけるように。

なるほど、その手があったか！え、そこまで出来るの!?

私たちは、これからの時代を生きる子育て家族に、

嬉しいイノベーションを届けていきます。



グループ総合力

基幹事業でのノウハウをフル活用したソリューション提供

子ども・子育ての領域において、未だ多くの社会課題が山積しています。当社は、過去15年以上にわたる不動産に関する豊富な経験と知識、認可保育所で培った質の高い保育や子育てへの知的財産を活用し、この山積する課題を解決するためのソリューションを提供しています。

常に子どもたちの目線で考え、安心・安全で過ごやすく、子どもの成長に配慮した「おうちのような」保育所の運営を基幹事業としつつ、ハード面においては不動産開発、ソフト面においてはICTによる情報活用等、保育所運営によって培った

様々な資産の活用により子育て環境を「進化」させることで、加速する女性の社会進出を後押しします。

さらに、基幹事業とのシナジー効果を活かした子育て支援を「創出」し、継続的に、共働き家族・子育て家族をサポートし安心して活躍できる社会を作っていきます。

子どもの笑顔が家族の笑顔につながり、共働き家族・子育て家族の笑顔が日本を豊かにする活力になる。さくらさくプラスが持つグループの総合力を存分に活用し、子どもに関わる全ての人が笑顔になれる環境づくりを目指します。

さくらさくプラスのポートフォリオ



事業紹介 BUSINESS



さくらさくみらい
SAKURASAKUMIRAI

保育所「さくらさくみらい」の運営

株式会社 さくらさくみらい

園全体が家族のように子どもを見守る「おうちのようなほいくえん」をコンセプトに保育所を運営。

「さくらさく」という言葉から連想される、子どもが成長して花開いていく喜びや嬉しさを、子ども、保護者、職員の三者が笑顔に包まれた中で共有できることが最も重要と考えています。



ホームページ >>>



数字で見る

3つの強み

東京23区を
中心に展開

東京都23区内
94.3%

保育所88園中、83園をニーズの高い東京23区内で運営しています。

そのほか、大阪に3園、埼玉に1園、千葉に1園を展開しています。

(2025年4月現在)

ほぼ100%が
認可保育所

認可保育所
98.9%

認可保育所は充実した職員配置と安全・安心の保育環境が整っています。

園児数 **4,874**名
従業員数* **1,771**名(421名)*

*従業員数は就業人員
※カッコ内は、臨時職員(パートタイマー、アルバイト、派遣社員)の年間平均人数

(2024年7月現在)

利便性の良い
駅近立地

駅から徒歩
10分以内
93.2%

利用者や職員等の保育所に関わる人たちの生活がより便利になる立地です。

教育プログラム・人材育成の一例

乳幼児教育プログラム CLiP



「CLiP」(Children Learn in Play)とは、様々な遊びを通じて学びの基礎に触れ、子どもが主体的に学びに向かえるような保育実践を行うさくらさくみらい独自の乳幼児教育プログラム。

各分野の専門家の協力を得て「ことば・もじ」「かず・かたち」「うんどう」の3つのカテゴリで実践しています。

協力: 東北大学 加齢医学研究所 松崎 泰、東北大学 加齢医学研究所 榑 浩平、千葉大学 教育学部 松尾 七重、関東学院大学 建築・環境学部 中和 渚、有限会社 さわだスポーツクラブ (順不同・敬称略)

Cedepとの協力研究

東京大学大学院教育学研究科 付属発達保育実践政策学センター(Cedep)との協力研究「保育・教育の実践に関する調査研究及び人材育成等の推進に関するプロジェクト」を進行しています。

保育職員のもつ経験や実践知の可視化、またそれらの応用による保育実践コンテンツの開発を行っています。

職員研修・勉強会

保育経験に合わせた段階的な研修を実施。また、姉妹園で同年齢のクラスを受け持つ職員同士の対話の場として勉強会も開催。保育の引き出しを増やし、課題解決案の話し合いができる機会を設けています。

研修・勉強会は本社内の「日比谷研修センター」や各園で年間総計180日以上開催しています。



さくらさくパワーズ

SAKURASAKU POWERS

子育て支援住宅の企画・開発、関連不動産の仲介・管理

株式会社 さくらさくパワーズ

子育て支援住宅の企画・開発、関連不動産の仲介・管理を行っています。安心して子どもを産み育てやすい社会の実現に向け、住居の立地、室内環境、近隣の生活環境という「生活を取り巻く環境」と、人との繋がりの「心を取り巻く環境」の両軸をサポート。認可保育所や職員向け住宅のほか、子育て世帯にやさしいマンションの開発等を行っています。



システムアプリケーションの開発・運用

株式会社 みらいパレット

情報・IT技術を活用することで、もっと子どもに寄り添い、共に成長を喜び合う社会の実現を目指しています。

日々成長する子どもたちの様子を「知りたい」「伝えたい」という両軸の想いが叶うサービスを提供し、子どものみならず子育て世帯のサポートを行うことを目指します。



ホームページ >>>



進学塾の運営

株式会社 VAMOS

中学受験メインの進学塾「VAMOS」を運営。

「ずっと寄り添い、見守り、あなたの成長を共に喜ぶ塾へ」をコンセプトに、吉祥寺校、浜田山校、四谷校、御茶ノ水校、月島校の5校を運営。

子どもの個性を大切に指導し、合格だけを目標とせず、その先につながる学力や頭の使い方、向上心、教養など合格の先につながる本物の学力の習得を目標とします。



ホームページ >>>





食育、子育て支援カフェ

株式会社 みんなのみらい

子育て支援カフェ「みらいのテーブル 門前仲町」「みらいのテーブル 月島」を運営。

子育て中でもオシャレな空間でゆったりと自分自身の食事を楽しめる、「大人にとっての行きたい」と、おいしいパンと楽しい空間のある「子どもにとっての行きたい」を併せもつ、親子で楽しめるカフェをコンセプトにしています。

子育て家族を食育の視点からサポートする事業を展開しています。



門前仲町店
Instagram >>>



月島店
Instagram >>>



保育のデザイン研究所

保育・幼児教育に関する研修の提供、コンサルティング

株式会社 保育のデザイン研究所

保育の質の向上や保育者の専門性向上について、お客様のニーズにあわせたサービスを提供しています。

新人教育からマネジメントまで最先端の情報を幅広く網羅し、様々な分野の専門家との強いネットワークを活かした質の高い研修（対面・オンライン）や300講座以上のオンライン研修をサブスクにて提供することで、日本全国の保育施設をより安心できる場所へと変えていきます。



ホームページ >>>



女性向けフェムケア商品の企画・販売

株式会社 YELL

女性の健康やQOL(生活の質)の向上を目指し、フェムケア商品の企画・販売を行っています。特に、女性向けサプリメント「ママエール」シリーズを中心に、妊活から産後までの女性の健康をサポートする商品を提供しており、高いユーザー評価を獲得しています。

女性の健康支援に貢献することを目指します。



Amazon EC サイト >>>



概要

設立 2017年8月
前身の株式会社ブロッサムは2009年創立。
2017年の株式移転により、株式会社ブロッサムの完全親会社として誕生。

代表者 代表取締役社長 西尾 義隆

所在地 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号
東宝日比谷ビル

資本金 581,742,930円 (2024年7月末現在)

事業 子ども・子育て支援事業

従業員※ 1,771名 (421名)※ (2024年7月末現在)
※ 従業員数は就業人員
※ カッコ内は、臨時職員 (パートタイマー、アルバイト、派遣社員) の年間平均人数

URL <https://www.sakurasakuplus.jp/>



さくらさくプラスは東証グロースの
上場企業 (証券コード: 7097) です

沿革

- 2009 株式会社ブロッサム 設立
現: 株式会社さくらさくみらい
- 2017 株式移転により株式会社さくらさくプラスを設立
株式会社ブロッサム 子会社化
- 2018 株式会社さくらさくパワーズ 設立
- 2019 株式会社ブロッサムから株式会社さくらさくみらいに
社名変更
株式会社あかいるみらいアセット 設立
- 2020 株式会社さくらさくプラスが東証マザーズに上場
- 2021 株式会社みらいパレット 設立
株式会社VAMOS 子会社化
株式会社みんなのみらい 設立
- 2022 株式会社さくらさくプラスが東証グロースへ移行
- 2023 株式会社保育のデザイン研究所 子会社化
- 2024 株式会社YELL 子会社化
- 2025 保育所さくらさくみらい88園を運営

代表挨拶



当社は2009年に前身の会社により認可外保育所をスタートいたしました。女性の社会進出や核家族化に伴い、保育所は社会に必要な不可欠な存在となっています。

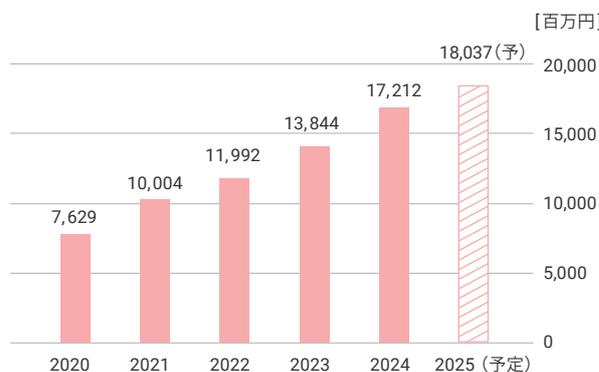
当社グループは、東京都を中心に子どもたちが安心して生活できる場所の提供と、保護者の方が社会で活躍できるよう、子育てのパートナーとして保育サービスを提供し成長してきました。

一方、近年の急速な少子化に対して政府はこども家庭庁を設立し「異次元の少子化対策」を掲げ、年間3兆円半ばの予算を確保し「こども・子育て支援加速化プラン」を、集中的に取り組むと発表しています。我が国にとって、この問題は解決すべき最も重要な課題となっています。

当社グループは保育所運営で蓄積した、子ども・子育て支援のノウハウを最大限活用し、保育所の運営を核とし、子ども・子育て支援に関わる様々な事業に取り組んでいます。

この少子社会にしっかりと向き合い、問題を解決していくとともに、社会に必要な会社として、グループの成長に繋げていきます。

売上高



アクセス

